

## 二次評価

### 現地踏査による評価

評価区分	評価項目	評価内容	評価基準		
			評価点	配点	主な評価視点
自然災害等への影響	地形勾配	地形勾配		10	急勾配または起伏が険しい勾配の場合(-) 緩い勾配の場合(+)
自然環境保全への影響	周辺土地状況（自然）	候補地周辺（500m以内）の土地状況		15	山林や農地として有効利用されている土地の割合が多い場合(-) 荒廃した土地の割合が多い場合(+) 自然環境保全（希少野生動植物（県Ⅰ類）含む）に影響する可能性がある場合(-)
生活環境への影響	景観の変化	立地による周辺地域からの景観変化		10	立地による周辺地域からの景観への影響がある場合(-)
	周辺土地状況（生活）	候補地周辺（500m以内）の土地状況		15	生活圏の状況として密な場合(-) 地域の特色が損なわれる可能性がある場合(-) 耕作としての生活圏が大きい場合(-)
	車両等通行による影響	運搬車両の通行による影響		10	アクセス道路の状況 幅員が広い(+)、歩道設置有(+)、沿線住宅が多い(-)等
水源への影響	利水の影響	水利用状況を確認		15	周辺の水利用状況で未給水住宅が多い(-) 農業への利水がある場合(-)
	放流先の水路・河川の状況	水路・河川の状況		10	現状（水量、断面、整備状況等）として放流に問題ない場合(+) 参考 河川の種別（一級、二級、準用、普通河川等）
建設運営コストへの配慮	候補地土地利用	候補地の土地利用状況		3	手が加えられている土地の割合が多い場合(-)
	施設立地への障害の有無	施設立地への障害の有無		3	大規模な撤去または移転すべき工作物がある場合(-)
	造成規模の確保	埋立効率（埋立容積／埋立面積）		3	計画規模の確保が容易な場合(+)
	アクセス道路等	搬入路のアクセス性		3	2車線道路へのアクセス性（距離が短い(+)、急勾配(-)等）
	ライフラインの確保	給水・電力の有無		3	ライフラインの確保が容易の場合(+)
評価点計				/ 100	